

2023年11月10日

各位

会社名 株式会社 E M システムズ  
(登記上の商号 株式会社イーエムシステムズ)  
代表者名 代表取締役社長執行役員 國光 宏昌  
(コード番号 4820 東証プライム)  
問合せ先 取締役上席執行役員管理本部長 関 めぐみ  
(TEL 06-6397-1888)

## 2023年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、下記のとおり、2023年2月14日に公表いたしました2023年12月期通期連結業績予想に関して、最近の業績動向等を踏まえて決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 2023年12月期通期連結業績予想の修正 (2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,608	2,827	3,333	2,217	31.39
今回修正予想 (B)	20,455	2,256	2,805	1,764	24.97
増減額 (B-A)	846	△571	△527	△452	—
増減率 (%)	4.3	△20.2	△15.8	△20.4	—
(ご参考)					
前期 通期連結累計期間	16,919	2,395	2,791	1,893	26.75

### 2. 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、調剤システム事業における当社グループの積極的なM&Aにより、第2四半期連結会計期間の期首より株式会社グッドサイクルシステム、第3四半期連結会計期間の期首より株式会社ユニケソフトウェアリサーチの損益計算書が連結対象になり、売上高が計画を上回る見込となりました。

一方、政府が医療などの分野におけるICT化の一環として、医療機関などの窓口でマイナンバーカードまたは健康保険証により、オンラインにて資格情報を確認できる仕組みを2021年10月より展開し、2023年4月より原則義務化(2023年9月まで経過措置が適用)としております。政府の施策が後押しになり、上期において当社グループは想定を上回ったオンライン資格確認システムの導入設置を進めてまいりましたが、特別需要の対応により、MAPsシリーズを中心としたシステムの販売件数が当初計画を下回って推移しました。

さらに、当社グループが知名度の向上及びシステムの拡販を目的としたTVCMへの持続的な戦略投資に、特別需要への対応により得られた利益を業績拡大へ貢献しました従業員への還元と激励を目的とした特別報酬の支給等一時的な販管費も重なったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について前回予想を下回る見込となりました。

### 3. 配当予想について

配当予想につきましては、2023年8月9日の公表内容から変更はありません。

(注) 上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上